

点眼時

- ・1日1回、1滴の点眼です。決められた点眼回数をお守りください。
- ・点眼後は目を閉じて、目がしら(涙嚢部)を1~5分間、指で軽く押さえてください。
- ・他の点眼薬も使用する場合には、5分間以上あけてから点眼してください。



点眼後

- ・点眼後、目からあふれた点眼液を皮膚についたまま放置しつづけると、少しづつ目のまわりが黒ずんだり、まつ毛が長く、太くなることがあります。
- ・点眼液が目のまわりについたときは、すぐにぬらしたティッシュやタオルでふき取るか、目を閉じて洗顔してください。
- ・洗顔前や入浴前に点眼することもおすすめです。



点眼液の保管・取扱いで注意すること

- ・光を避けて、室温(1~30°C)で保存してください。
- ・開封後は、専用の投薬袋に入れてご使用ください。
- ・開封後は4週間以内に使用し、残液は使用しないでください。
- ・ノズルの穴から針状のもので、絶対に突かないでください。

その他の注意すること

- ・点眼後、目が赤くなることがあります。そのような症状が続く場合は医師または薬剤師にご相談ください。
- ・点眼により、しめる・かゆい・痛いなどの自覚症状が続く場合には、医師の診察をうけるようにしてください。
- ・点眼後、一時的に目がかすむことがあります。このような場合には機械類の操作や自動車等の運転はしないようにしてください。
- ・その他、点眼後に異常を感じた際には、すぐに医師または薬剤師にご相談ください。

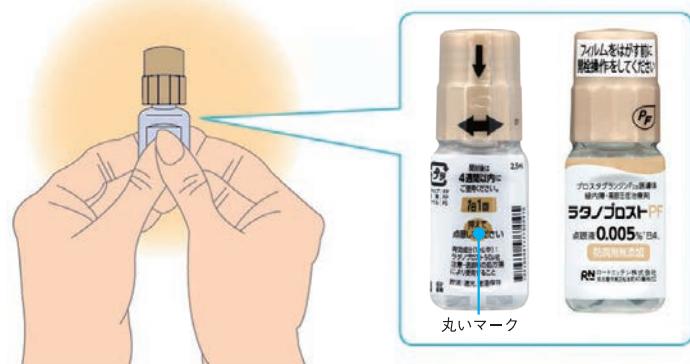
ラタノプロストPF 点眼液 0.005%



「日点」を使用される患者さまへ

未開封品を使用する前に

フィルムをはがす前に開栓操作をしてください
※開栓操作を行わないと薬液が出ません。



図のようにキャップを閉めたまま、キャップを上向きにして両手で持ってください。

容器の中央にある丸いマークを両手の親指で強く1回押してください。

容器内部のインナープラグ(中栓)が外れて、点眼可能な状態になります。

なお、フィルムをはがしてから開栓操作を行っても問題なくご使用いただけます。



この点眼液は緑内障・高眼圧症を治療するお薬です。
特殊な容器を使用し、防腐剤を不要にして
いるため、容器が大きくなっています。



薬液が少なく見えま
すが、治療に必要な
量(2.5mL)は十分
入っています。
安心してご使用くだ
さい。

点眼方法

- 1 使用する前に、手指を清潔にしてください。
- 2 未開封品を使用する前に開栓操作を行ってください。
- 3 点眼時に容器の先が、目やまぶた、まつ毛に
触れないようにしてください。

- 4 容器の丸いマークを親指で押えて、
ゆっくり押して点眼してください。



丸いマークをゆっくり押
してください。
薬液はフィルターを通っ
て出てきます。

- 5 お力の弱い方、ご高齢の方は下記の点眼方法を
お勧めします。



丸いマークに親指の第一関節部分を当て、他の指は
軽く握って容器を持ち、ゆっくり押してください。



こちらから説明動画をご覧いただけます。